



そよかぜだより

令和3年5月28日

垂井こども園

蒸し暑い日が続きますが、子どもたちは汗をかきながら園庭で遊んだり地域探検をしたりして、先生や友だちと元気いっぱい遊んでいます。水分補給を行いながら過ごしていきたいと思います。

【西相川公園に遊びに行きました】

おはようございます



キャンプごっこ
をしよう！



右見て左見て手を
上げて渡ります



西相川公園に到着すると、すぐに「虫探そう！」「ブランコ乗ろう！」と遊びたいことを見つけ走り出していった子どもたち。地域に散歩に出かけ、自然と触れあう体験ができるようにしていきたいと思います。

【いつもありがとう】

ゴミ収集車がこども園の前を通ると「来たー！」と門へ駆け寄り子どもたち。ゴミステーションに停車すると同時に、「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えています。クリーンセンターの方から手を振っていただくとにっこり笑顔。気持ちが伝わった喜びを感じています。コロナ禍の中、なかなか交流が難しい今、このようなかわりを大切にしていきたいと思っています。



ありがとう！

【園庭で遊んだよ】



トンネルを
つなげよう！



大きい山を
作ろう

砂場では、砂を手やスコップですくったり、車や電車の玩具を走らせたり、山を作ったりして遊んでいます。サラサラな砂やしっとり湿っている砂を実際に触り、感触を確かめている子どもたちです。

【いちごが赤くなったよ】

いちごは
どこかな



赤いちごを
見つけた！



地域の方（畑のおじさん）に教えていただいて植えたいちごが実をつけ始めました。「早く赤くならないかな」と楽しみにしていた子どもたち。苗をじっと見て「赤いのあった！」と大喜び。パクッと食べると「おいしい！」と満面の笑みをしていました。いちごの栽培を通して「まだ緑色だ」「半分赤くなっているよ」と、緑色からだんだんと赤く色づいていくことを発見した子どもたちでした。